

株式会社ジェイコム埼玉・東日本 東上・川越局

2023 年度放送番組審議会 議事録

【日 時】2024 年3月 15 日(金)

東上エリア 10 時 30 分～12 時 00 分 川越エリア 14 時 00 分～15 時 30 分

【場 所】株式会社ジェイコム埼玉・東日本 東上・川越局 「会議室 B・C」

<放送番組審議会委員>

・東上エリア委員

梶 里美 様 醍醐 一正 様 星野 信吾 様
堀江 肇 様 堀川 政昭 様 水野 美代子 様

・川越エリア委員

石島 一久 様 能瀬 さち子 様 檜山 乃武 様
藤縄 善朗 様 横田 等 様

(50音順)

※審議委員全11名様から審議を頂きました。

2023 年度の放送番組審議会は、対面審での審議開催とし、事業者側より放送番組審議会委員に対して現状報告及び、J:COM チャンネルの取り組み、放送実績について報告を行い、審議委員より J:COM チャンネルに対して、意見・要望を頂戴致しました。なお、対面審での参加が難しい委員におかれましては書面にて意見・要望を頂戴しております。

意見書の集約および回答について、「株式会社ジェイコム埼玉・東日本 東上・川越局」および、番組制作担当部署「JCOM 株式会社 映像制作第一部」により、意見の拝受および内容の検討・審議の上、ご回答させていただきます。

<回答者>

株式会社ジェイコム埼玉・東日本 東上・川越局

局長 柏倉 猛

株式会社ジェイコム埼玉・東日本

地域コミュニケーション統括部 アシスタントマネージャー 武田 和典

地域コミュニケーション統括部 埼玉エリア担当 荻野 慎太郎

JCOM 株式会社 J:COM プロダクション本部 映像制作第一部

埼玉制作グループ リージョナルマネージャー 大橋 洋一

埼玉制作グループ 川越チーム拠点長 千田 健二

番組制作について各委員様からの審議結果(東上エリア)

問1:番組「地域発！未来へつむぐ安心安全」をご覧になった、ご意見・ご感想・課題・改善案などお願いいたします。

(梶 委員)

・未来をつむぐ安心安全 内容構成、意図は十分伝わりました。一部保護者と行政の会話が聞きづらく残念でした。Before After の比較映像はとてもわかりやすかった。一番の主人公である子どもたちの意見がなく諸事情もあるかもしれませんが子どもの声も聞きたかった。

(醍醐 委員)

・防犯マップが出来上がるまでの、保護者と行政などの取組みや安心安全につながる番組に出来上がっている。また、とても丁寧に編集構成されており、良いと思う。

(星野 委員)

・安心安全課に着目するところはずごく良かったと思います。地域のみなさんが一番関心あるのは、「いつ災害に巻き込まれてしまうかわからない」ということだと思う。和光市のようにやれば「物事が進んでいく、わからないことが理解できる」といった現場の声が放送を通して気づいていただける良い機会だと思う。今回を機に色々な情報を発信してほしい。

(堀江 委員)

・市民のみなさんと父兄、NPO 法人が一緒になってディスカッションしながら改善をしていて、すばらしい映像だ。

(堀川 委員)

・NPO 法人がコーディネートし、保護者・自治会・行政などが一体となり通学路の安全確認をして改善していく。この取組みは 8 年前から始まっており、市内全域に広がっていることは素晴らしい、このような取組みを放送することは大変有意義であると思う。

(水野 委員)

・和光市の活動はすばらしいと思いました。自分が住んでいる市と比較して若い父兄に参加してもらおうと思っても縮小傾向にあると感じていたが、和光市のみなさんの熱心な活動を見

て子供たちのためにやっていると思う。

問2:特別番組「関八州よさこいフェスタ」「彩夏祭 花火 (ダイジェスト版)」をご覧になった、ご意見・ご感想・課題・改善案などお願いいたします。

(梶 委員)

・子どもたちの映像が大変良くとれていて心とめます。大人も子どもも素敵な表情で楽しさが伝わる映像です。ステージの迫力も伝わって、やっと平穏な日々に戻ったと実感するような構成でした。

(醍醐 委員)

・生中継は大変良かった。また、彩夏祭は鳴子踊りだけでなく来場者をお迎えする各ブースや鳴子の各チームの特色にスポットをあて紹介しているのが良い。総踊りと花火は何度見ても圧巻である。

(星野 委員)

・なかなか行けないという人にとっては、番組を通して感動を与えてもらえるというのは本当に有難いと思う。お祭りは見ている人に感動も与えるし元気も与えるのでこれからも引き続きお願いしたい。また埼玉県はスポーツも盛んなため、スポーツに特化した放送も取り入れてほしい。

(堀江 委員)

・彩夏祭は朝霞では無くてはならない行事になっているため、素晴らしい。朝霞から少し距離があるためテレビで見られるのは素晴らしい。

(堀川 委員)

・本市最大のイベントである彩夏祭の魅力を毎年生放送で放映していただいていることに感謝します。北朝霞ステージでの鳴子演舞が様々なアングルで撮影されており、視聴者にそれぞれのチームの魅力が伝えられている。打ち上げ花火のライブ映像も様々な角度から撮影されており、単調にならず視聴者を飽きさせない放映だ。

(水野 委員)

・彩夏祭は放送していただくおかげで、そこに行かなくても素晴らしいことがわかるし、人出も多く行くことができなくてもテレビで放送してもらえて嬉しい。

番組制作について各委員様からの審議結果(川越エリア)

問1:番組「地域発！未来へつむぐ安心安全」をご覧になった、ご意見・ご感想・課題・改善案などお願いいたします。

(石島 委員)

地域の安全、子どもの安全のため地域の方や保護者が歩いて、調べて、どのようにして町を変えたか良く視聴者に伝わる構成になっている。NPO 法人こども、みらい、和光の紹介も簡潔に紹介され親しみが持てる。「歩いた 調べた そしてまちが変わった」の見出しも内容を端的に表現している。

(能瀬 委員)

全国区のニュースで紹介されることは他人事だと思われがちですが身近な地域の取り組みを取り上げることで視聴者に関心を持ってもらえ、このような番組が増えると良いのではないかと。Before、After で比較できたのは良かった。番組の内容に対してナレーションの声質、話し方が明るすぎるように思う。

(檜山 委員)

・市民と行政が一つになって街を変えていくことの大切さ、素晴らしさを感じることが出来ました。NPO 法人「こども・みらい・わこう」のスタッフの皆さんの活動素晴らしいですね。「市民の声が行政を動かす」→「行政の対応が市民の意識を変える」→互いの尊重、地域の団結 このサイクルを「防犯マップ作り」を素材として身近な問題を説得力のある映像作りでわかりやすく解説していた。他の地域の市民の皆さんにご覧いただいて、ぜひ、参考にして欲しい。こうした取り組みを他の市民活動でも積極的に活動している団体があると思いますので、ぜひ、続けて紹介して欲しい。

(藤縄 委員)

・防犯マップ、通学路関係の和光市の取り組み非常に面白かった。これを放映することによって関係者の方々が意欲を持てたと思う。また、行政と市民との関わりのところまで入り込んでいたので、一般の人がみても中身がよくわかるし、興味深いと思った。

(横田 委員)

・ここまで行政と連携しているNPO団体は珍しいのでは？自分たちの地域のココはという所

を一般の人たちの目線で市に直接、語りかけるのは凄いと思う。この取組みだけではないが、このような内容を取り上げて放送していくことは素晴らしい。

問2:「川越まつり 生中継」をご覧になって、ご意見・ご感想・課題・改善案などお願いいたします。

(石島 委員)

・松尾鉄城氏の映像に合わせた山車や囃子の解説や曳っかわせの解説がわかりやすかったが、若干映像の切り替わりにより、わかりにくいところを感じた。川越まつりの魅力が伝わる映像になっていた。

(能瀬 委員)

・解説の他に川越まつりに深い関わりのあるゲストに出演していただいたらよいと思う。ずっと解説、現場だけだと単調になってしまう。

(檜山 委員)

・「コロナ禍」が落ち着いた一昨年度に続いて行われた「川越まつり」の様子を現場実況中継で臨場感豊かに放送していてよかった。確か、以前にも取り上げた「川越まつり」では、その祭りに参加する人たちの様子にもスポットがあたっていたが、今回は、その部分は少なくなったのかな、という印象を受けた。また祭りの参加者と見学者、それぞれの「川越祭りへの想い」についてもさらに踏み込んで良かったのではないかな。歴史ある「川越まつり」ですが、それを今後、続けて行く中で、「変化するもの、しないもの」という視点からみていくのも面白いのではないかな。

(藤縄 委員)

・非常に良かったと思う。固定カメラの場所も適正だし、カメラワークも綺麗。臨場感もあり、現場も俯瞰されていて文句無し。

(横田 委員)

・地元川越のことなので、こういう形で川越まつりを映してもらえることは、本当に有難いことだし、素晴らしいことだと思う。松尾先生も川越のことをよく知っている方ですし、お祭り自体にスポットを充ててやるのであれば十分な解説だと思う。ドローンの活用も検討してほしい。当然、規制もあると思うが迫力のある映像をもっと取り入れてほしい。

◇事業者からの回答

本日は安心安全、お祭りにおいて色々なご意見をいただき誠にありがとうございます。
地域のお祭りは、それぞれの特徴を余すことなくエンディングの盛り上がりまでお楽しみいただけるよう生中継をしております。ご意見いただいたドローンでの撮影においても確認をさせていただき撮影が可能であれば前向きに検討をさせていただきたいと思っております。高所からお祭りの様子を映すと今までと違った迫力が出るはずなので高所作業者を使った撮影方法も検討できるかもしれません。

「地域発！未来へつむぐ安心安全」は「J:COM 安心安全課」の中から深掘りして地域のみなさんに知ってもらいたい内容を拡大して放送しています。そして、いつ起こるかかわからない災害への備えや多様化する犯罪・事故を防ぐ取組みなど全国各地で行われている安心安全な町づくりへの活動などを取り上げており、審議の番組は埼玉県域の取組みを自らリサーチして子供たちの安全を守るため、市民と行政をつなぐNPOの奮闘ぶりをご紹介させていただきました。

また、今回の和光市にある団体を取り上げた経緯は「安心安全コンテンツ」を発信するとともに有事の際に備えて色々と安心安全に関わっている団体や自治体・警察・消防・NPO法人と関係構築をしていきたいという想いがあり、地域の調査を進めていく中で県内でも活発に活動をしていることが見えてきました。一方で私たち自体もまだ把握できていない、きめ細やかな活動をされている団体もあるはずなので、これから1年、2年と継続していく中で、更に掘り起こしたご紹介ができると考えています。

制作として自分たちで探し得た且つ地域のみなさんにプラスになる地域の情報を率先して伝えていきたいと考えています。

◇閉会(柏倉局長)

本日はご多忙の中ご参加をいただき、貴重なご意見をいただきありがとうございます。
ご審議の中で撮影の仕方や色々なヒントをいただきましたので、今後の番組作りに活かしてまいります。今後ともご指導のほど宜しくお願い致します。

以上